

大阪府に大きな被害をもたらした過去の気象事例 「平成30年（2018年）台風第21号（9月3日～5日）」

記録的な暴風と高潮により甚大な被害

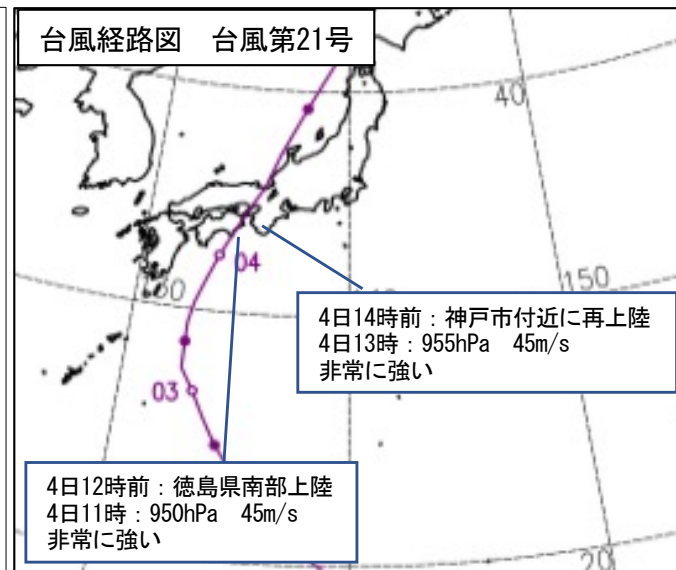
～住家被害や倒木、車の横転が多数発生。関空連絡橋タンカー一衝突、関空滑走路浸水～

【概況】

9月4日12時前に非常に強い勢力で徳島県南部に上陸し、4日14時前には神戸市付近に再上陸した台風第21号により、近畿地方では猛烈な風が吹き、猛烈な雨が降ったほか、記録的な高潮により大阪府では甚大な被害が発生した。

風については、関空島（関西空港）で最大風速46.5m/s、最大瞬間風速58.1m/sを観測し、観測史上第1位となった。また、高潮については、海上の猛烈なしけの影響も加わり、最高潮位が大阪市で標高329cmの過去最高潮位を超える値を観測した。また、気象庁機動調査班を現地に派遣し調査を行った結果、堺泉北港における高潮は標高約330cmに達したと推定された。

雨については、9月3日から5日までの総降水量が大阪府下では40ミリ～90ミリとなった。



【被害状況：近畿地方】（平成31年4月1日現在）

府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者 人	行方不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部損壊 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	公共建物 棟	その他 棟
			重傷 人	軽傷 人							
滋賀	2		8	66	2	17	2,351				45
京都			3	56	4	45	11,532	4	15	80	270
大阪	8		6	458	33	593	72,438			957	3,718
兵庫			7	53	10	62	3,333	223	319	132	73
奈良			2	5		4	140	2	2	29	7
和歌山	1		5	25	11	59	3,866	7	40	13	766
合計	11	0	31	663	60	780	93,660	236	376	1,211	4,879

※京都府には9月7日からの大雨による被害を含んでいる。

※平成30年台風第21号による被害状況（平成31年4月1日現在）
（令和元年8月20日13時00分）総務省消防庁

